Press Release

2024 年 10 月 3 日

生成 AI の利用でユーザーエクスペリエンスを飛躍的に向上する エンタープライズ・ローコードプラットフォーム「intra-mart®」最新版をリリース

株式会社ＮＴＴデータ イントラマート

株式会社ＮＴＴデータ イントラマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：中山 義人、以下：イントラマート社）は、主力製品であるエンタープライズ・ローコードプラットフォーム※1「intra-mart®」の最新版（2024 Autumn）を 2024 年 10 月 1 日にリリースしたことを発表します。各開発機能に生成 AI を組み込むことで開発者およびユーザーは、アプリケーションの利用促進に加えて業務データの利活用による生産性を飛躍的に向上し、企業のデジタル業務改革を実現します。

米調査会社 Gartner®（ガートナー）は、“2026 年までに、80%以上の企業が生成 AI の API やモデルを使用して、生成 AI に対応したアプリケーションを本稼働環境に展開するようになる”との見解※2 を示しています。こうした急速に進化する生成 AI を個人レベルの活用に留めず、会社レベルでの活用を通して組織の生産性と品質を向上することが企業競争力を高める上で重要です。イントラマート社では、これまで 10,000 社以上のお客さまに対して intra-mart を提供し、業務プロセスのデジタル化・自動化をローコード開発で支援してきました。前回リリース（2024 Spring）で主に開発者を対象に生成 AI の組み込みを可能にする連携モジュールの利用が可能になったことに対し、今回のリリースでは、intra-mart 上に蓄積した企業独自の業務データの本格的な利活用推進に向けて、生成 AI を各開発機能へ組み込む機能強化を行いました。これにより intra-mart で業務を行う全ユーザーの一段とスピーディーな業務の効率化を実現します。

■ 2024 Autumn における主な生成 AI 対応

① Wiki などのナレッジによる業務データの利活用

本機能は、RAG（検索拡張生成）※3 の作り込みを不要とし、初期設定のみで自動的に情報を最新化し、社内のルール等、企業独自の業務データに基づく回答を対話型で得ることが可能です。業務において発生した知見を intra-mart 上に集約させるナレッジベース機能によって、情報を Wiki に保存するだけで、生成 AI が業務データを検索することができます。また、複数の生成 AI サービスに対応しており、ユーザーはどの生成 AI サービスを利用しているのか意識せずに生成 AI を活用可能です。

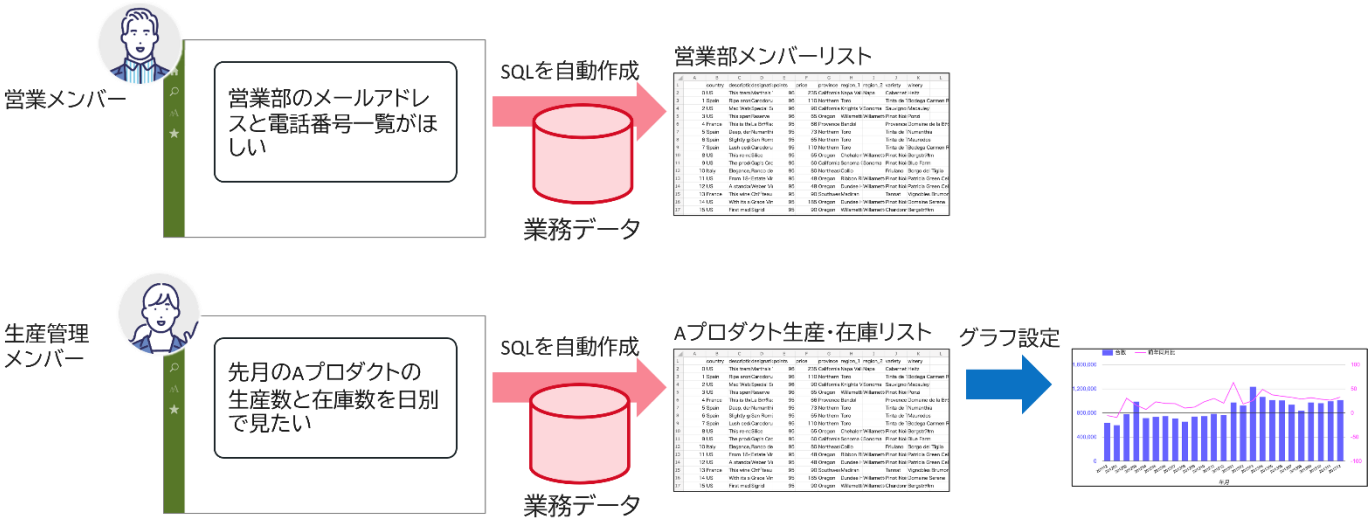
■生成 AI を活用した対話型のアドバイスイメージ



② 表やグラフを作成可能なローコード開発機能が SQL 自動生成に対応

データベースや SQL の知識が無い方でもチャットベースで表やグラフ作成のための支援が可能になりました。表やグラフ作成可能なローコード開発機能と生成 AI の連携によって、より簡便な帳票作成だけではなく、内製化の促進およびデータ分析を支援します。

■生成 AI を活用した帳票作成イメージ



今後イントラマート社は、「デジタル業務改革、もっと手軽に エンタープライズローコードプラットフォームで実現」をコンセプトに生成 AI などの先進技術への対応やローコード機能を強化しながら、企業独自の価値向上ならびにビジネスモデルの変革をサポートする製品・サービスの強化に注力していきます。

※1：エンタープライズ・ローコードプラットフォームは、企業内に存在する様々な業務システムを同一のプラットフォーム上に集約し、最新のデジタル技術を活用することで、IT 投資の効率化と業務プロセスの最適化･標準化を実現します。さらに、業務プロセスのフルオートメーション化をサポートする機能と API コンポーネント群を多数取り揃えており、スピーディーかつ柔軟なローコードアプリケーション開発を可能にします。グループ企業全体での共同利用はもちろん、クラウド利用も可能です。
https://www.intra-mart.jp/whats.html

※2：Gartner®, Press Release, 2023 年 10 月 12 日 “Gartner、「生成 AI のハイプ・サイクル：2023 年」を発表 – 2026 年までに、80%以上の企業が生成 AI の API やモデルを使用して、生成 AI に対応したアプリケーションを本稼働環境に展開するようになる”, https://www.gartner.co.jp/ja/newsroom/press-releases/pr-20231012
GARTNER は、Gartner Inc.または関連会社の米国およびその他の国における登録商標およびサービスマークであり、同社の許可に基づいて使用しています。All rights reserved.

※3：RAG（検索拡張生成）は、Retrieval Augmented Generation の略で、自社に蓄積された大量の業務文書・規定などの社内情報、外部の最新情報を活用する手段として、信頼できるデータを検索して情報を抽出し、それに基づいて大規模言語モデル（LLM）に回答させる方法のことです。

■関連リンク
・イントラマート社のローコード開発
https://www.intra-mart.jp/products/low-code.html

■株式会社ＮＴＴデータ イントラマートについて

株式会社ＮＴＴデータ イントラマートは、先進的なデジタル技術の活用によるエンタープライズアプリケーション開発をサポートするプラットフォーム「intra-mart」や SaaS、コンサルティング、教育支援、システム構築などの幅広いサービスを提供しています。1998 年より、当社が企画・開発した独自のシステム開発フレームワーク、業務コンポーネント群、アプリケーションシリーズは、2024 年 3 月末時点で 10,400 社を超える企業へ導入されており、200 社以上のパートナーとともに、企業やその従業員の満足度向上を伴ったビジネスモデルの変革を支援しています。

社　名　：　株式会社ＮＴＴデータ イントラマート
代表者　：　代表取締役社長　中山　義人
設　立　：　2000 年 2 月
資本金　：　7 億 3,875 万円
売上高　：　<連結>92 億 5,700 万円（2024 年 3 月期）
従業員数：　<連結>498 名（2024 年 3 月末時点）
事業内容：　「intra-mart」の企画・開発・販売・保守およびその導入に関する
　　コンサルティング・システム開発・教育の提供。
ＨＰ　　：　https://www.intra-mart.jp/

本件に関するお問い合わせ先	
企業・一般の方	**報道関係の方**
株式会社ＮＴＴデータ イントラマート	株式会社ＮＴＴデータ イントラマート
セールス＆マーケティング本部	経営戦略室
E-mail:contact@intra-mart.jp	宇田/雨宮
	TEL: 03-5549-2821 / FAX: 03-5549-2816
	E-mail: info@intra-mart.jp

※「intra-mart」は株式会社ＮＴＴデータ イントラマートの登録商標です。
※その他記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の商標、又は登録商標です。